

二〇〇九★秋号

# 九段会計通信

発行：九段会計事務所

東京都千代田区九段北4-1-1

電話：03-3222-5271

今年も残すところ、あと三か月となりました。景気「後退」や政権「交代」が多くニュースとなっています。次は新型インフルエンザの「抗体」不足でパニックにならない事を願います。

### ◆目次◆

- ・高木の「日々是勉強！」
- ・社長を知る！「懶ジェイティーエス様」
- ・マニフェストからみる民主党政権と中小企業
- ・鬼の副長「土方歳三」
- ・新入所員紹介

## 高木の「日々是勉強！」

九段会計事務所 代表 税理士 高木 功治

先日、顧問先様である日本印刷紙器株式会社様に招待され、ゴルフに行った時の事。キャディーさんは50歳台の小柄な方で、終始明るく元気で気持のよい人でした。各ホール共、非常に熟知的確なアドバイスをくださりました。グリーンに至っては、どんな場所からでも、そこから

何回も打って試したことがあるんじゃないかと思うほどのアドバイス。カートでの移動中その事を聞くと、「自分のコースは芝目、芝の長さ、地形、天気、湿度、その他その時の条件で計算が出来ちゃいます。他の計算は出来ないけれどね(笑)」とおっしゃっていました。さすがプロフェッショナルだなと感心しました。そのお陰で自己ベストを更新！最高の一日になりました。



キャディーさんはアドバイスだけではなく、ラウンドの途中、栄養ドリンクをみんなに配ってくれたり、塩分を取るようにと焼いた梅干しを配ってくれたり、常にお客様の視点で気配りをして下さり、途中けっこうな雨が降ったにも関わらず、気持ちよくゴルフを楽しむことができました。もちろん、一緒の組で回って下さった、日本印刷紙器株式会社の鈴木社長のお人柄のお陰である事も、言うまでもありません。

話は変わって、先日、「接遇」(※)講師の平林都さんが北海道の洋菓子店を指導しているテレビ番組が放送されていました。少し前にも他の番組で平林都さんがキャディーラーなどを指導しているのを見て知っていたので、興味津々で見っていました。色々な点で再確認させられた事があります。例えば、店長の仕事は、現場の仕事はせず全体を見渡してお客様に気配りをして、スタッフに指示をすることだとか(私を含め多くの社長にとって耳の痛い話ですね)、部下指導では叱るだけではなく本人を認めながら(あ

なたはできる人なのだからと)言い聞かせるなどです。他にも多々ありますが、私が一番感じたことは、発想・行動の源は「お客様の立場に立ってどうなのか」というごく当たり前の事です。平林都さん自ら「朝市」に出かけ、そこでお店の人とお客様とのやりとりが、自分の目指している「接遇」だと言っていました。つまり、お客様が楽しくなる様な、いい気分になる様な接し方ということです。

結局、どんな業種、業態の仕事であろうが、人と人との関係でしかありません。キャディーさんの話でも、平林都さんの話でも、いかにお客様の立場を想像し、どうしたらお客様に気持ちよく、楽しくなってもらえるかと言うことが、共通の本質だと思います。そんなことを日々考え、工夫・改良しながら行動できる人が、一流の人、一流の経営者になっていくのだと思います。簡単そうでなかなか難しい事ですが、そんな人になって、幸せの輪を広げられたら最高の人生を送れますね。

かっこいい結論になりましたが、またすぐに自己記録を伸ばしたいと密かに考えています。(キャディーさん頼みではダメですね！)

※接遇とは、接客業務時における客に対する接客スキルのことをいう。(ウィキペディアより)



**連載スタート!**

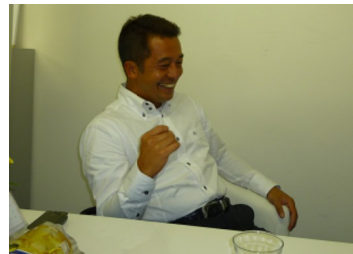
## 社長を知る!

九段会計事務所 所員 佐野 宗源

皆様はじめまして!入所5か月目の新人佐野です。(といっても、三十路目前なのですが...) 異業種から転身してきたため、期待と不安が入り混じる毎日ですが、顧問先の社長様とお会いする機会もだんだんと増えてきました。今回は「九段通信秋号」発行に伴い、連載企画「社長を知る!」と題しまして、インタビュー形式で社長の本音を引き出していきたいと思えます。今回インタビューをさせて頂くのは、日頃より大変懇意にしている株式会社ジェイティーエスの武内之弥社長です。私が初めて武内社長にお会いしたのは、九段会計で開催している「社外経営会議」でした。ユーモア感があり、

武内之弥社長が代表取締役を務められている株式会社ジェイティーエスは、eショップ、pocomoショップを多店舗展開されており、また、サーフブランド、RealBoiseiのリアルショップ経営など、多岐にわたる事業を展開しております。昨今の厳しい経済状況下においても利益率を大幅に上げ、躍進している顧問先様です。

日焼けした健康的な外見と共に、フルマラソンを何回も完走してきたというスポーツマンで、何でもこなせるパワフルな社長だという印象をもちました。武内社長のパワフルなオーラはいつたいたいどこから湧き出ているのか...この機会に聞いてみました。



~~~~~

佐野「今日はお忙しい中でこのようなインタビューをお受けして頂き、本当にありがとうございます。長引く不景気下においても成長を続けている株式会社ジェイティーエスですが、社長が会社を興そうと思ったきっかけを教えてください。」

社長「「自由に生きる」っていうことが自分の原点にあつて、会社を興せば、自由人になれるかなって思ったんだよね。でもそんなにあまりわけがない。自分一人じゃなくて家族、従業員のことを考えたり...いろんなことを考える」と結局、逆に自由なんてないなあと痛感しました(笑)。でも自分のやりたかったことを仕事に循環できればと思うよ。

佐野「会社・従業員のことなど悩みはつきないと思います。社長が今までご経験されてきた中で一番辛かったことは何ですか?」

社長「いろいろあるけども自分自身を失うことが辛いな。昔、冬が終わって暖かくなってきた頃に本当に資金が底を尽いてしまつて必死に金策に走り回つた時があつたんだ。ようやく金策に目処がついてフツと空を見上げると...満開の桜が咲き乱れてたんだよね。その時に気づいたんだよ。桜を見る心のゆとりが今の自分にはなかつた。桜がきれいだなあ、なんて思える余裕がなかつたんだよね。自分を客観的にみる事ができていなかったんだ。反省したよ。それ以来、嫌なことを考えてしまつたり、落ち込んだ時は、常に良い状態であるように、客観的に自分を見るんだ。マラソンも一緒に走るのかもね。苦しい時には辞めたいって思う。でもゴールした後はやつて良かったって思う。仕事もこれと一緒に一日しっかりやつたなって感じられることが大切!だから一日一日の組み立てが必要なんだよね!

佐野「社長は仕事の「オン」だけでなく、プライベートの「オフ」も大切にしていると伺っています...」

社長「オフはゴルフとサーフィンかな。もちろん家族も大事にしています(笑)。ゴルフは今年3月の取引先のゴルフコンペがきっかけで本格的にやるようになったかな。サーフィンは16歳から九十九里浜なんかでよくやっているよ。息子にもサーフィンをやらせてくれてよく連れて行くんだけど、最近は空手の方に夢中だから、嫌々連れていくと師範代仕込みの蹴りが飛んできそ

うで怖いよ(笑)でもこの趣味からも学んだものはあった。高校卒業後、1年間オーストラリアにサーフィン留学もしたんだ。この1年の留学の日々は何より金がなくて貧乏暮らし。現地の幼稚園に寝泊まりすることもあった。でもいろんな刺激があったよ。ある時、自分や仲間が麻薬の密売人というあらぬ噂が流れてね。現地警察が突如現れて、いきなり殴られるは蹴られるはで・・・。そんな時に、現地の付き合いのあった高校生の親御さんが必死に自分たちの潔白を証明するのに、警察署の前でデモまでしてくれたんだ。もうめっちゃくちゃありがたかったし、人間的なあつたかさを感じさせられた。反面、当時のオーストラリアでは人種差別もあったし、冷たさもあってね。ハングリー精神というか、いい意味で図太くなれたかな。人の持っている感覚であるんだよね。おどおどしていたらなめられるしね。ハッキリ言うのは難しいけれど日本人には無い感覚を学んだよ。気持ちや精神は強くなった！素晴らしい経験をいっばいできたよ。今だから言えることだけだね。

佐野ー社長は仕事に対しても趣味に対してもパワフルですね！  
社長ーパワーは持ってなきやいけないのかもね。元気になることは自分で探す。いつもは無理だけど、それを常



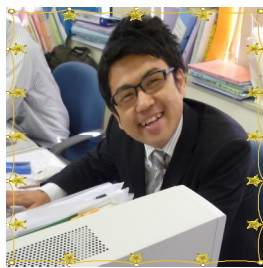
に追い求めるって意識でね。こういった意識を維持することは、非常に難しい。もちろん、自分にそんな元気やパワーがもともとあるってことは思っていないよ。でも元気やパワーは好奇心から生まれてくるものかな。だから周りに好奇心をもって、自分と同じような人を探すとにかく、自分と関わる人が重要なんだよ。関わる人からは常にエネルギーを頂いているよ。仕事をする上で、好きな人間と仕事をするのはそういうことなのかもしれないね。『楽しむことと、成長すること！』これが自分のポリシーなんだ。自分が大好きで大切な仲間と仕事は楽しくやるべきだし、楽しくなければ工夫すればいい！そうすれば自分も会社も自然と成長していくのだと思うよ。

佐野ー最後に九段会計の良い所・悪い所をお願いします。  
社長ーお褒めしたいのは、九段会計のみなさんのコミュニケーション能力！コミュニケーションはすぐくとれるので、他の税理士(事務所)とは違うのかなと思います。人脈を大切にすれば、自然とそれが輪になるよね！これからは助け合う時代であり、人と人との関係がより大切なものとなります。会計と人をつなぐ、会計事務所を今後も目指してほしいと思います。不満は優しすぎること！問題点はもっと厳しく指摘してほしいということです。顧問先は褒めてもらってもしょうがない！びしばし遠慮はいらないから！(笑)

ーインタビュウを終えて・・・

好奇心は誰もが持っているものだと思います。しかし武内社長は、仕事はもちろんプライベートでも人一倍の好奇心をもって、何事にも楽しみながら、とことん打ち込んでいらつしやるようです。こうした日々の生活が武内社長のパワーの源で、全てがプラスに働いており、素晴らしいものだと思います。私は前職銀行員でしたが、銀行借入においては、財務面において優秀な成績を収めることと並行して、代表取締役の人柄・ポリシーも重要な審査要素になります。残念ながら、社長の人間性により、融資をお断りしたことも少なからずありました。武内社長のように、パワフルな社長が多ければ多いほど、日本経済の活性化の一因となり、優秀な会社も多く誕生していくものと思います。武内社長のインタビュウにもありましたように、我々九段会計はコミュニケーション力をさらに伸ばして、「もっと厳しくしてほしい！」という点は毎週行われる会議で取り上げ、職員で共通認識を持ちながら、改善していけるよう職員が一丸となって努めていきたいと思っております。

最後に、お忙しい中でインタビュウを受け下された武内社長、どうもありがとうございました。





### マニフェストから見る

### 民主党政権と中小企業

九段会計事務所副代表 税理士 森 雅浩

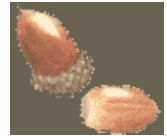
8月30日に行われた総選挙において、民主党が300議席を超える圧勝を演じ、政権交代が実現しました。戦後、初めての本格的な政権交代であり、今後民主党がどのような政権運営を行っていくかは、本原稿執筆時点においてはマニフェストより推察するより方法がありません。よってここでは、民主党のマニフェストにおいて、中小企業に関係し重要であると思われる項目について、ピックアップして見ていきたいと思います。

#### ・中小企業向けの法人税率を現在の18%から11%に引き下げる

「現在の18%から」という書き方であるため、現行の法人所得800万円までの部分が11%に引き下げられると考えていいと思います。中小企業にとって税率の引き下げは、それだけで喜ばしいことです。しかし法人税率が11%ということになると、役員報酬を取って所得税として納税するよりも法人税で納税するほうが有利になる場合がかなり増えると思われる。今後は、自社の現状や経営方針をはっきりさせ、どの位の役員報酬額を設定するのか、言い換えると所得税で払うのか法人税で払うのかという

選択がより重要になってくるのではないのでしょうか。

また節税対策としては、「分社化」が今まで以上に効果的になってきますが、将来的には税率の引き上げがあることも考慮して分社化する必要があると思います。



#### ・いわゆる「1人オーナー会社(特殊支配同族会社)」の役員給与に対する損金不算入措置は廃止する

評判の悪かったこの制度を廃止するのは、企業にとっても私たち税理士にとっても喜ばしいことです。しかしこの制度への対策として株式の売買等を行った企業は、この制度が廃止された後その株式をどうするかという事後処理が必要になってきます。

#### ・全ての労働者を雇用保険の被保険者とする

これは明らかに企業の負担は増えます。どのくらい増えるかは企業ごとに異なりますが、特にパートタイマーやアルバイトへの依存率が大きい企業は、その負担増の割合も大きくなると思われる。

#### ・全ての労働者に適用される「全国最低賃金」を設定(800円を想定)する

・景気状況に配慮しつつ、最低賃金の全国平均1000円を目指す  
・中小企業における円滑な実施を図るための

#### 財政上・金融上の措置を実施する

どのような財政上・金融上の措置が実施されるのかは分かりませんが、人を雇う場合に必ず時給1000円以上にしなければならぬということが、私の頭の中では正直想定できません。景気状況に配慮しつつとありますが、相当な景気の上昇がない限り、中小企業では厳しいのではないのでしょうか。

#### ・ガソリン税、軽油取引税、自動車重量税、自動車取得税の暫定税率は廃止して、2.5兆円の減税を実施する

・割引率の順次拡大などの社会実験を実施し、その影響を確認しながら、高速道路を無料化していく

この2つの政策が実現したならば、運送業など自動車を多用する業種にとっては、経費削減という意味においては恩恵がもたらされると思われる。またその他の企業でも、運送コスト低下に伴う宅配料金の低下などで恩恵を受けられると思われる。

ただし、今年のゴールデンウィークやお盆の時期に「高速千円」の影響により、各地で大渋滞が発生しました。高速道路が無料になると、この渋滞が恒常化することが懸念され、物品輸送の遅れやそれに伴う人件費の上昇というデメリットも考えられます。



ここではマニフェストに書かれている内容のほんの一部を紹介したにすぎませんが、ここで紹介したものが実際に決まっただけでも、中小企業経営者は、いろいろな変化に対応していく必要があります。そのような場合にも弊社を上手に利用し、自社を正しい方向へ進めて下さい。

## 鬼の副長「土方歳三」

九段会計事務所 所員 矢合 真弓

よく、「鳴かぬなら・・・」と、鳴かないホトトギスをどうするかで、信長タイプ、秀吉タイプ、家康タイプに分けることがあります。しかし、私自身は、どれもピンと来ません。そもそも武将タイプではないのでしょうか。

実は、最近、「銀魂」という漫画がきっかけで新撰組にはまっておりまして、特に副長、「土方歳三」が好きです。当然、魅力的な人物は大勢います。挙げればきりがなくらい。



土方歳三の像：東京都日野市の高幡不動尊にある像。

また違う本を読めば、変わると思いますが、とにかく今は土方歳三なのです。



矢竹：東京都日野市の土方歳三資料館にある、土方が植えた矢竹

新撰組は、ご存じの方も多いと思いますが、幕末に主に京都で治安を守った、いわば警察部隊です。池田屋事件が有名でしょう。武州(多摩地方)出身の近藤勇、土方歳三を中心にかつての將軍徳川家茂が上洛する際、警護として結成されたようです。

土方は、近藤を慕い、誰よりも新撰組のことを思っていました。それゆえ、「鬼の副長」といわれるくらい、厳しかったようです。「局中法度」という規律を作り、これを破った者は切腹。粛清された隊士は数十人と言われています。新撰組が行ったこと、土方が行ったことが正しかったかどうかはわかりません。しかし、一つの強い信念を持ち、組織のために悪役になり、厳しく接する。そんな人がいることで、組織は締め、揺ぎ無いものになると思います。組織の目的は何か、どうなりたいのか、トップが目的を見失ったときに、軌道修正してくれ

る人はいるのか・・・。皆さんの組織はどうですか？

私が上京して初めて暮らした街は東京都日野市の高幡不動でした。その頃は新撰組なんて興味も湧かなかったのですが・・・これからは、近場の歴史を学び、どんどん興味を広げていきたいと思えます。

ちなみに、夏休みに土方のゆかりの地、日野市に行ってきました。まず、「高幡不動尊」に行き、銅像を拝んで来ました。続いて、生家「土方歳三資料館」で、土方が使っていた木刀のレプリカを振り、お墓がある「石田寺」で墓参りをしてきました。知れば知るほどますます好きになりますね！



石田寺(せきでんじ)：東京都日野市にある、土方歳三の墓がある寺。歳三以外の墓も多々あるが、土方家が多い。

(あやうく間違えそうになりました)



〈新入所員紹介〉

アシスタント 福田 俊子

家に居ることが好きで、雲を眺め数時間ボーっとしながら本を読んだり音楽を聴いたり合間に料理をしたりワインを飲んだり、そんなのんびり屋の私が、なぜか会計事務所まで働くことになりました。毎日新しい発見で、幾つになっても学ぶことってあるんだなあと、思いながら、緊張の日々が続いています。回りの先輩たちは税理士の先生を含め皆さん優しい人ばかりです。一日も早く仕事を覚えお役に立ちたいと思います。

所員 沼辺 勇樹

学生時代にボクシングをやっていたこともあり、体を動かすことが趣味です。残念ながらこの仕事では「蝶のように舞い、蜂のように刺す」華麗なフットワークをお見せすることができませんが、皆様に愛される税理士になるべく、日々精進致しますので何卒よろしくお願ひします。



〈編集後記〉

編集担当の新井です。無事に九段会計通信の第二号、秋号を発行することができました。いずれは、自分の著書の本屋に並べてやる！という目標を持っているの

ですが、まずは自分の伝えたいメッセージを集めるところから始めています。思うに、経営者の方々はそれぞれのストーリーを持つていらっしやるな...と。それ故、一言一言のメッセージ性が強いのでしょうか。今号での株式会社ジェイティーエスの武内社長の素晴らしいストーリー、お楽しみ頂けましたでしょうか？次号以降も、皆様の熱いストーリーを集めて連載して参る予定です。是非、皆さまのストーリーもお聞かせ下さい！

<http://www.irc21-ryugaku.net/>

未来のためにあきらめない  
**フランス留学**

フランス語、バレエ、音楽、美術、料理、エステなど  
全ての分野で留学サポート

お気軽にご相談下さい。

〒102-0093 東京都千代田区平河町1-3-2-301  
TEL: (03)3222-0405 / FAX: (03)3222-3635

E-mail: [bonjour@irc21-ryugaku.net](mailto:bonjour@irc21-ryugaku.net)

**Maison de la FRANCE**  
franceguide.com  
後援: フランス政府観光局

★**広告募集！& 「社長を知る」 出演者募集！**

貴社と弊所の  
〈Win-Win〉を目指す

～九段会計事務所～

広告の  
**ソコチカラ**  
をみせます！

株式会社スマートライン

〒121-0836 東京都足立区入谷 9-12-7  
tel: 03-5839-8861 fax: 03-5839-8862

ポストインディング以外でも、きつとあります。

GRAPHIC DESIGN

**大胆に美しく  
そして、スピーディーに**

当社は商品カタログ、会社案内、エディトリアル、パッケージ、企業やショップのロゴマークなどのデザイン制作を行っています。また、企画・デザイン・撮影、印刷納品までの一貫したご依頼も承ります。

**gg** 有限会社 **グラングレン**  
〒150-0011 東京都渋谷区東1-11-13  
公 03-5485-3085  
会 03-5485-3086

**中央物流有限会社**

物流であなただのニーズにお応えします。

- ・一般貨物自動車運送事業
- ・産業廃棄物収集運搬事業
- ・倉庫事業(保管・荷役)
- ・引越、移転作業等

〒208-0023 東京都武蔵村山市伊奈平2-75-3  
電話: 042(520)2636  
FAX: 042(520)2635